

第 77 回松本歯科大学大学院セミナー

日 時: 11 月 4 日(木) 17 時 00 分~18 時 30 分

場 所: 実習館 2 階総合歯科医学研究所セミナールーム

演 者: 樗木俊聡 先生

(秋田大学医学部生体防御学分野・教授)

タイトル: 樹状細胞の生産するサイトカイン IL-2 と IL-15 の免疫系における役割

要旨

1994 年、IL-15 は IL-2 に類似した機能(例えば T 細胞や NK 細胞の活性化)を有するサイトカインとして報告された。それらサイトカインのレセプターサブユニット3種のうち2種が IL-2 と IL-15 両者共通に使われていることがその一因である。しかしながらここ数年、IL-2 と IL-15 に相反する重要な機能が明らかにされてきている。例えば、NK 細胞や NKT 細胞の分化に IL-2 は不要だが IL-15 は必須である。Activation-induced cell death(AICD)や CTLA-4 の誘導を介した T 細胞活性化の制御に IL-2 は重要であるが IL-15 は必要ない。

樹状細胞(DC)は免疫系のホメオスタシスを維持するために必須の細胞である。近年、DC が IL-15 だけでなく IL-2 を生産することが明らかになり、その機能が注目されている。本セミナーでは、主に DC の生産する IL-2 と IL-15 の免疫系における役割を、最新の知見を含めて紹介したい。